

令和7年度 第1回播磨姫路圏域地域医療構想調整会議（中播磨地域部会）（非公開）
開催結果報告

圏域名	播磨姫路圏域（中播磨地域）
日 時	令和7年7月17日（木）14：10～15：30
場 所	姫路市医師会館 大ホール
部会長	姫路市医師会長 國部 伸也
出席者	別添名簿のとおり
議事次第 概 要	（1）医療法人社団三紀会 木下病院の病床減床に伴う有床診療所化にかかる事前協議 （2）医療施設等経営強化緊急支援事業 ・病床数適正化支援事業 （3）地域の病床の状況と、地域医療構想に関する協議のすすめ方について （4）その他 ①地域医療介護総合確保基金（医療分）地域事業 ②病床機能転換推進事業施設設備補助事業及び病床機能再編支援事業の募集 ③各地域の検討状況 ※中播磨地域健康福祉推進協議会（医療部会）と同時開催 （（1）、（4）－③については、医療部会における議題）
内 容	（2）医療施設等経営強化緊急支援事業 医療施設等経営強化緊急支援事業のうち、病床数適正化支援事業について、播磨姫路圏域内医療機関への第一次内示状況（予定）について説明。 【意見】 県の説明では、どういう基準で配分（内示）されているのかということについて具体的な説明がなく、病院側にとっては不安である。 【結果】 播磨姫路圏域内医療機関への第一次内示状況（予定）について確認した。 （3）地域の病床の状況と、地域医療構想に関する協議のすすめ方について 中播磨健康福祉事務所から、中播磨地域の病床の状況、「新たな地域医療構想」の概要、策定スケジュールについて説明し、中播磨地域での今後の地域医療構想に関する協議の進め方について説明・提案。 【意見】 ・DPC データ分析結果について、医療機関の連携状況等も分かるよう、医療機関別データも示していただきたい。 ・地域医療構想をすすめるにあたり、病床機能報告では地域の基本的な情報が、明確な基準をもって均一に報告できるシステムになっていない可能性があると考える。地域住民の医療ニーズもみながら、この地

	域で必要な医療が提供できるよう、正確に医療の実態把握できるシステムを考えて、医療機関、介護施設、行政機関等が連携して対応すべきである。 ・医師の偏在対策について、診療科別偏在についても議論すべきである。 ・県内の医療機関の状況については、もう少し情報をオープンにしてほしい。 【結果】 構成員からの意見を整理し、今後の協議の準備をすすめる。 (5) その他 ①地域医療介護総合確保基金（医療分）地域事業 令和8年度事業について、中播磨地域では提案がなかったことを報告。 ②病床機能転換推進事業施設設備補助事業及び病床機能再編支援事業の募集 今後、中播磨地域内医療機関からの申請があった場合は、協議の場を設定する。
協議が調った事項	中播磨地域の全病院、有床診療所で、兵庫県地域医療構想アドバイザーによる医療需給体制分析結果から播磨姫路圏域での現状や課題を把握、共有する。また、各医療機関の方向性についても共有し、地域の医療体制について協議していく。
次回以降の予定	令和8年2月下旬～3月上旬 播磨姫路圏域地域医療構想調整会議（中播磨地域部会） （中播磨地域健康福祉推進協議会医療部会と合同開催）